



介護事業者のメンタルヘルス

垣内イズズ けんあ人財アカデミー合同会社代表

垣内イズズ プロフィール
けんあ人財アカデミー合同会社代表として、介護職の人財育成・メンタルヘルスケアに取り組んでいる。前職のパナソニック エイジフリー(株)で16年勤務し、介護付有料老人ホームの運営と人材育成の経験に加え、成功心理学・コミュニケーション心理学と言われるNLP(神経言語プログラミング)トレーナーとして、管理職育成・介護職員育成・メンタルヘルスケア研修、介護職のカウンセリングなどを実施している。

①顧客満足度調査を毎年実施し、その集計数値を継続的に管理し、前年よりも高得点の評価が得られるように、評価の低い項目の改善を実行していく。②事故・トラブル・クレーム管理

第13回 目標設定が未来を創る

法人の目標、個人の目標を設定し、実行管理と実績管理をしておられるでしょうか？
法人において長期・中期・短期目標を設定し、それをさらに各部門や事業所目標に落とし込み、業務所目標に落とし込み、目標達成のための実行計画シートを月単位で作成することでやるべきことが明確になります。そして毎月の実行管理と実績管理をすることで、半期・全期の目標達成へと導いていくことができます。

目標管理をするには目標を数値化する必要がありますが、介護・高齢者事業では数値化することが難しいところもあります。管理項目としては、(1)収支・稼働率・入居率、(2)サービス品質、(3)人材育成研修などでしょう。

介護Biz 具体的個人目標でスキルアップ

一方で職員個人の目標は施設・事業所の目標を達成するために、個人単位でどのような行動をとるか、更に個人のスキルアップのために何を実施するかを明確にします。資格取得、業務知識・技

術の向上、自己啓発など様々なものがあります。①「高すぎず低すぎず、頑張れば達成できる」目標を設定。②「期限」を決め「達成が測定できるような数値化」した目標を設定。③「具体的な行動レベルの実行計画」「目標が達成した状況をイメージし、そこに至るには何をすべきかを考える(逆算思考)」。

そして計画を実行し、自分が成長している、目標に近づいているという爽快感を感じながら行動し続けます。期ごとに目標管理シートを作成し、これを元に上司と部下が

面談をする仕組みを作るとよいでしょう。ある介護施設で8年にわたり実施しているメンタルヘルス研修の最終回に、目標(仕事・プライベート)と達成するための実施項目を設定してもらうのですが、翌年の研修訪問時に目標達成した方が報告に来てくださいます。ある30代の男性は「3年以内に結婚」という目標を設定し、実施項目を実行することで1年後に結婚されました。「目標を立て、やるべきことを決めて実行すれば実現できるのですね!」と嬉しそうに報告してくださりました。

地域向けフットケアサロン

80ホームで実践知見活かす

高年齢施設へフットケアを中心とした保険外サービスを行うほっこりケアサポート(横浜市)は、3月に地域住民に向けた「あしのためのサロン」と、6月にフットケアについて学べるスクール「FHLナーシングフットケアアカデミー」を東京都杉並区に開設した。16年間高年齢施設で行ってきたケアノウハウの普及を図っていく。

同社は2006年から現在まで、大手事業所など80カ所の有料老人ホーム(月間800人以上)に足の爪切りやリフレクソロジー(反射療法)、トリートメントなどのフットケアを実施してきた。社内研修を受けた施術者約30名がケアを行っ

ほっこりケアサポート



▲車椅子の人も利用可能



▲リラックスできるプライベートな空間

より多くの方にフットケアを提供する事業を考えた」と語る。あしのためのサロンは、高齢者だけでなく若い人や子育て中の母親世代なども対象。凝り固まった筋肉をゆるくする温めながら解していく温感マニキュールシオンが特徴で、30分3500円のコースは、器具の使い方など

の基礎やトラブル対応が幅広く学べる「フットケア実践コース」20時間18万9200円、短時間で学べる「角質ケア」「爪の再生を促すカット」4時間2万円台のコースなどを用意。皮膚や爪の状態に合わせて触り方、マッサージの部位や手法、爪の整え方など、的確なケア方法を見極め、すぐに実践できる内容となっている。

紹介事業者にeラーニング

高住連 高年齢者住まい事業者団体連合会(東京都中央区)は、日本福祉大学に委託し、「高齢者向け住まい紹介事業者のための基礎講座」としてeラーニングを実施する。

「健康寿命を延ばしていくには、自身の足に注目し、自分で歩ける大切さを知ってもらうことが大事。『フットケアが当たり前』な

世の中を目指す」と三田社長。今後しばらく、地域の高齢者施設でボランティアとしてフットケアを実施し、職員に周知するなどして認知度を高めたいと考えている。

内容は紹介事業者のビジネスモデルと業務内容・失敗事例から学ぶ適切なマッチングなどで、約2時間。開講期間は9月〜10月の2ヵ月間。期間中いつでも1コマから受講可能。申し込み期間が8月末までを予定。受講費用は1名あたり2750円。詳細は同協会HPへ。

高齢者施設・福祉施設の食事を完全サポート

すまあとミール

「すまあとミール」ってなに？

セントラルキッチンで調理を行い、器に盛り込んだ状態で施設へお届けする新しいサービスシステムです。さらにお食事後の洗浄作業もいらないことから、専属で厨房作業を行う人員を確保する必要がなくなります。

調理済 洗浄不要 盛付済

セントラルキッチンで調理・盛付したお食事をお届けします。タイマー付き再加熱機で温めるので、適時適温で提供ができます。さらに食器の洗浄もセントラルキッチンで行います。

最小限の設備でスペースの有効活用 調理・盛付・洗浄不要で手間なし 安心の衛生管理 アツアツの食事を同時提供

日本医療食研究所 お問い合わせ 埼玉県さいたま市北区東大成町2-250-3KBLビル TEL.048-666-1955